



鶴ヶ島第一小学校
学校だより

学校教育目標

かしこく なかよく たくましく



ゆずりは

11月号 NO8

令和6年11月1日



秋の読書を充実させましょう

校長 吉澤 充

GIGA スクール構想の実現に向けて、一人一台の学習用端末が貸与されて3年目となりました。本校では、動画を視聴して実験や運動の仕方を確認したり、キーボードで自分の考えを入力して画面上で他の友達の意見を理解したりする等の活用をして、学びを深め、理解の定着を図っているところです。

その一方で、授業の中で辞書や辞典で調べる時間や物語文や書籍、資料集を読み込む時間が減ってしまっています。そこで、本校では、世間でいわれている読書離れが進まないように、“朝読書の時間”や低学年を中心に国語の指導の一環として“読書の時間”を設けて、「本」に親しむようにしています。さらに先月の10月16日から今月の11月8日までを読書週間と位置づけ読書に親しむ様々な取り組みを行っています。読書週間をより充実した取り組みにするために、読書に関する日本の状況と本校の現状について紹介します。



9月に文化庁が「国語に関する世論調査」を発表しました。その中では、『スマートフォン等の利用時間が増えたことによって読書をする機会が減っている』という報告がありました。特に「読書をする機会」として『1か月間に1冊も本を読まない人』の割合が、いずれの年代（16～19歳、20歳代から70歳代）も6割以上になっていることが明らかになりました。最も“本を読まない人”の割合が高かった年代は、10代（16歳～19歳）で、その割合は、66.3%でした。5年前に実施した同じ調査の“本を読まない人”の割合は、47.3%で、10年前や15年前も40%台でした。直近5年間で“本を読まない人”が、急激に増えたことが分かります。

本校では、4年生以上の児童が「埼玉県学力学習状況調査」に参加しています。この調査は、国語と算数の学習状況の調査に加え、児童が質問に答える質問紙調査も実施されます。その中で読書に関する調査項目もあり、「1か月に、何冊ぐらいの本を読みますか。（教科書や漫画、雑誌を除く）」という文化庁が実施している調査とほぼ同じ内容の質問があります。この質問に対して「1冊も読まない」と回答した児童の割合が、4年生以上で平均約24%となり文化庁の調査の10代（66.3%）に比べるとはるかに少ない割合となりました。しかし、埼玉県内の同学年と比較すると、いずれの学年も高い割合で、“読書離れ”が進んでいることが分かりました。具体的に「1冊も本を読まない」児童の割合は、4年生で21.1%（埼玉県の平均11.3%）、5年生で25.0%（埼玉県の平均13.9%）、6年生で24.5%（埼玉県の平均16.3%）でした。

改めて「読書」をすることの良さ(効果)とは何なのでしょう。よく言われていることの例として「新しい言葉(熟語)に出会い、その意味を知ることによって語彙力が豊かになること」「物語や随筆から情景や様子、登場人物の心情等を想像する力(想像力)が豊かになること」この2つに類似していますが、コミュニケーション能力や文章作成能力の向上にも有効といわれています。

学校では、友達同士の喧嘩等の人間関係の問題が毎日のように起きています。そして、最近はSNS上のトラブルに関する報告や相談をも増えてきています。該当児童から話を聞くと、言葉や説明が足りないことによる誤解や不適切な言葉を使用したことによる思い込みが原因である場合が多いです。このようなことが原因で起こるトラブルは、子どもだけではなく、SNSを用いて一方的に、短い言葉で、相手のことを考えずに全世界へ発信する等の問題は、誹謗中傷問題として社会問題になっています。このような社会は、読書離れが進んでいる現代において、ますます増えるのではないかと危惧しています。私は、本校の児童にそのような人になってほしくありません。“やさしい言葉と笑顔で、一人一人が社会の中で輝く人”になってほしいと願っています。そのためにも、小さな一歩かもしれませんが、読書に取り組む時間を見つけてほしいと思っています。

市内連合運動会の実施

9月26日(木)に市内8校の小学校5・6年生の児童が、長久保小学校に集まり陸上競技を中心に競い合いました。選手は全力で競技に取り組み、応援の児童は、仲間に温かい声援や応援を送ることができていました。また、開閉会式での態度は「鶴一小」を代表するととても立派な態度でした。



運動会の実施

10月12日(土)に晴天の中で開催しました。夏休み前から赤組・青組に分かれてこの日のために準備してきました。当日は、どの児童も全力で競技や演技、応援等に取り組むことができました。高学年の児童は、運営面でも分担された係の仕事を責任もって行うことができました。



5年生の出前授業の実施

10月18日(金)に理科の学習として株式会社埼玉村田製作所の所員の方を講師に迎えて「オルゴール」づくりをしました。細かな回路をつなぎ合わせて音を奏でることができました。



4年生の校外学習の実施

10月23日(水)に社会科の学習として「クリーンセンターはとやま」と「埼玉県防災学習センターそなえ」へ行きました。焼却の仕組みや災害時の対処方法を楽しく学ぶことができました。



お話会の実施

10月23日(水)と24日(木)にピーターパン(毎週水曜日に活動している「読み聞かせボランティア」)さんたちが、読み聞かせを行ってくれました。どの児童も夢中で話を聞いていました。

